

9月定例議会を9月3日から13日まで開きました。

条例の改正や補正予算などについて慎重に審議しました。ここでは主なものを紹介します。（各議案の審議結果は4ページに掲載しています。）

条例制定・改正

森林環境譲与税 基金の創設

国が令和6年度から個人住民税から1000円を上乗せして徴収することにあわせ、その配分金が市町村に譲与されます。海田町は、基金に積み立てて、必要に応じ、次のことに利用することになります。

- 1 森林の実態調査
- 2 公共建築物などへの木材利用
- 3 森林・林業の意義や木材利用促進の普及活動



森を守ります

賛成討論

個人から徴収した税金で自治体に森林の管理をさせるのではなく、林業の復興とそれを後押しする政策を国が実行すべき。
森林整備の財源は国の一般会計の森林予算や地方交付税で措置すべきである。

岡田 良訓 議員

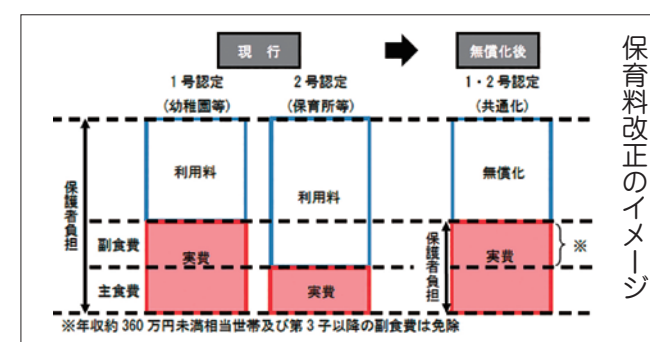
賛成討論

これらの税は地球温暖化防止、災害防止、国土保全水源涵養などの課題を解決するためのものである。
また、毎年細切れに使うより、基金として積み立て、相当な金額を支出する方が効果的である。

下岡 憲国 議員

保育無償化に伴う 利用料の改正

今年の10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い、今まで副食費が利用料に含まれていましたが、これを利用料から分離して、原則保護者負担することになります。



保育料改正のイメージ

会計年度任用職員 制度の導入

地方公務員法などが改正され、非正規職員の待遇が改善されたことに伴い、関係条例の改正を行いました。勤務時間に応じ、正規職員に近い待遇となり、賞与なども支給されることとなります。

印鑑条例の改正

現在の戸籍で確認できる旧姓でも印鑑登録ができるようになります。

契約認定

中店小学校線 道路改良工事

8470万円

今まで2回入札不調となっていた工事請負契約について全会一致で可決しました。これにより来年度開通する見込みが立ちました。

決算認定

平成30年度 決算を認定

8470万円

決算審査特別委員会に付託して審査を行った結果、委員長から「認定すべき」との報告がなされ、採決の結果、賛成多数で認定しました。

（委員会の審査内容は5～6ページに掲載しています。）

賛成討論

国民健康保険税条例の改正や国民健康保険特別会計などで、町民に新たな負担を求めた結果、社会保障が年々低下し、逆に税や料を引き上げることになっている。
このような社会保障を改善する町政を求める。

岡田 良訓 議員

賛成討論

平成30年7月豪雨による被害を受け、復旧事業を進めながらも、これに並行して予算に掲げた事業が概ね実現できたことは、予算の目的を果たしたと言える。

大高下 光信 議員

補正予算

補正予算については、予算委員会を9月5日に開催し、審議しました。この審査の後、議場において採決を行った結果、全会一致で可決しました。（審議結果は4ページに掲載しています。）

一般会計 総額 1億711万5000円

—— 学校施設改修や災害復旧事業などの補正を行いました。——

中学校センター給食対策
改修工事 220万円



搬入口に改修します

令和2年4月から導入される中学校給食に伴い、配送用トラック搬入口などの改修工事を行います。

町道6号線・137号線実施
設計委託料 5610万円

平成30年7月豪雨災害の雨量を考慮した、三迫三丁目の避難路確保のためのインフラ強化を図ります。

予算委員会質疑

Q 橋はどうするのか。

A 2橋を撤去し、新たに3橋を架ける。

Q 道路もかさ上げする必要があるのでは。

A 河川断面の足りない箇所はかさ上げをするが、住宅への支障も含めて検討する。